

“至 誠”（新たなる歴史に向けて）

校長便り 2018 臨時特別版

「ホンモノ体験」に参加しよう！

第5号でも書いた校外での「ホンモノ体験」。前回紹介したの四日市市議会や全国の高校生交流会は参加者がなくて残念だったが、今回は身近なところでの「ホンモノ体験」を二つ紹介したい。ぜひ、たくさんの生徒に参加してもらって良質なキャリア教育を体験してほしい。これによって「探究活動」「探究学習」の実践になるのはもちろん、今後の社会に必要な課題発見・解決力の向上につながるのは間違いない。（せこい話だが、特に進学を考えている人にとっては推薦やAOの際にこのような「体験学習」「探究学習」をやっていると大変有利になる＝笑、なぜかはまた教えてあげる）。参加希望の人は11月9日までに取りまとめをお願いしている〇〇先生、〇〇先生まで申し出て。もちろん、直接校長室まで申し込みに来てもらってもウエルカムだ。一人では恥ずかしいという人はグループで申し込んでもらってもOK！

① 四日市まちなか文化祭（11月24日＝土）於：近鉄四日市駅前諏訪公園周辺

今年の「まちなか文化祭」は本校3年の課題研究「シティマネジメント」チームが実行委員会に入って諏訪商店街の大人の人たちと共同プロデュース！大きく変身したイベントをただ見学するだけでなく、せっかく行くなればちょっと欲張って「楽しく学ぶ」要素を入れてみないか。ちょっとした視点を加えたり、見方、参加方法を変えてみるだけで「楽しかったね」だけでなく「楽しみながら力をつける」イベントに様変わり。特に来年度以後に「課題研究」（これは全員が受講する必修の授業）を実践する1・2年生にはぜひとも申し込んでほしい。少しの事前学習、事後学習に当日もちょっとした体験が加わるだけなのでそんなに負担にはならない。もともと行こうと思っている人ならなおさらせっかくの機会を生かしてほしい。

② 「プロボノ」ワンデイセッション（11月25日＝日）於：四日市市役所

翌日の日曜日はこのイベントが開催される。「プロボノ」とは聞きなれない言葉だろうが、専門性を持った（プロ）の人がその専門性を生かして地域の課題を抱えた個人・団体と一緒にその課題について考え解決策をアドバイスするボランティア事業だ。本来はある程度の期間共同して実践するのだが、四日市市ではそのような人たちを増やすために身近な地域の問題について1日一緒に考えて解決策を探るイベントを行っている。今回はみんなにすぐに解決策を考えるとより、まずはそのような人たちと

交流することで意識を高めてもらうためにオブザーバーとして交流してもらうので気軽に参加してほしい。特にすぐに社会に出ていく3年生にとってはいい勉強になるはずだ。